

国家機関の建築物等における 吹付けアスベスト等の使用実態に関する調査結果について

・吹付けアスベスト等^{※1}の有無及び飛散防止対策状況

	棟数	備考
調査件数(報告件数)	(1)+(2)+(3)+(4) 83,312	(100%)
うち吹付けアスベスト等が使用されていないもの	(1) 77,674	(93.23%)
うち吹付けアスベスト等が使用されている可能性があり、使用状況の把握が必要な吹付け材があるもの	(2)+(3)+(4) 5,638	(6.77%)
うち吹付けアスベスト等が使用されている	(2)+(3) 500	(0.60%)
対策済み(封じ込め、囲い込み等) ^{※2}	(2) 363	(0.44%)
未対策	(3) 137	(0.16%)
うち吹付けアスベスト等の使用状況が不明	(4) 5,138	(6.17%)
クリソタイル等 ^{※3} が使用されていないことを把握できているもの	2,542	(3.05%)
上記以外のもの ^{※4}	2,596	(3.12%)
うち平成17年度フォローアップ調査においても不明であったもの	32	(0.04%)

注)各項目の末尾に記載されている数字は下記による。

- (1): アスベストが使用されていない又は除去済み
(2): アスベストが使用されているが、飛散防止対策済み
(3): アスベストが使用されており、未対策
(4): 不明

※1 「吹付けアスベスト」及び「アスベストを含有する吹付けロックウール」をいう。

※2 トレモライト等^{※5}の使用状況を把握していないが、クリソタイル等^{※3}の使用により対策を行ったものを含む。

※3 アモサイト・クリソタイル・クロシドライトを示す。

※4 平成18年の法令改正(重量比0.1%超)及び把握対象範囲の再確認によるものを含む。

・トレモライト等^{※5}の把握状況

	棟数	備考
調査件数(報告件数)	83,312	(100%)
うち吹付けアスベスト等が使用されている可能性があり、使用状況の把握が必要な吹付け材があるもの	5,638	(6.77%)
トレモライト等の使用状況について把握されている ^{※6}	112	(0.13%)
うちトレモライト等の飛散防止対策がされていないもの	15	(0.02%)
トレモライト等の使用状況について把握されていない	5,526	(6.63%)
うちトレモライト等の飛散防止対策がされていないもの ^{※7}	5,229	(6.28%)

※5 アクチノライト・アンソフィライト・トレモライトを示す。

※6 含有していないことが確認されているものを含む。

※7 使用状況の把握の結果、含有していないこととなりうるものを含む。また、クリソタイル等の使用により対策を行ったものは除く。